

幌平山(718m)

実施日：2019年2月2日（土）

参加者：藤木（晴）リーダー以下スキー9名、スノーシュー6名

早朝7時参加者12名が岡志別に集合、車3台に分乗、登別、苫小牧で各1名が同乗、一路支笏湖道路路肩駐車場に車を駆る。9時20分頃到着。

路肩駐車場は北広のNさんが確保してくれ、4台が駐車、感謝。Mさんのリードで体操



少し上がった箇所準備体操後、9時45分スキー班を先頭にトド松植林地を新雪15cm位を交代でラッセルしながら登る。トド松林や樺、檜の綿帽子樹幹が見事で、美しさに歓声を上げる。

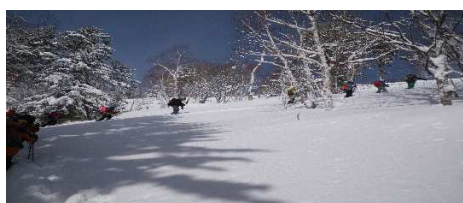


登りはいつもキツイ、休憩が待たれる、先頭者の苦労を思えば感謝念、楽ちに申し訳ない。

10時40分過ぎに570m付近で小休憩、お待どう



一息入れサー頑張るぞと気合を入れる。樹幹の間が狭い処がありスキー滑走に苦労が想われる。600mを越えると急傾斜真っ白なオープンバーンが全面に広がる、雪底の張り出しも散見、もう一つ頑張らだ。



急斜面をジグを切って喘ぎながら登る。

頂上の西張り出し尾根（710m）に11時30分頃到着、見晴が良い、幌平山（718m）に11時36分頃全員登頂、2013年12月に壺足で登頂の記憶。

風も無く登山日和に恵まれた。リーダーのおかげ。

全員で記念写真、ハイ、ニコット”



霞む恵庭岳



遠くにアンテナ紋別岳



足の遅いスノーシュー組が11時40分頃頂上を後に下山開始、トールスを辿り、慎重に一步步下る。

600m付近で先頭滑走者が姿を見せた、早いね、狭い樹幹をぬって、上手上手。

ツェルトを張る適当な枝が無く、尾根を避け、林道跡の平な箇所まで下りることに決定、

450m付近の比較的平らな箇所に各々場所を見つけ天日を頼り12時30分～13時まで昼食。



5分も下れば駐車場に帰着、全員無事下山出来、執着至極さんでした。登りはキツカッタが満足の日。

リーダー、仲間に感謝。

記：IK